

教職員・学生の皆さんへ

危険！！クマに注意！！

福島県全域のツキノワグマの目撃情報は例年の同時期と比べて大きく増加しており、会津若松市内の各地でも目撃情報が頻発しています。

報道で目にするように、想像を超える利口なクマが出没する例もあります。

今やクマは、市街地を含め地域のどこにでも現れると考えるべき存在であり、遭遇リスクが非常に高まっています。各自、目撃・出没情報を確認し、身を守る行動に努めましょう。

【このチラシは福島県の注意喚起情報（2026.7.1）を参考に作成しました】



ここが危険！

クマとの遭遇 多発ポイント



朝夕の散歩

林・ヤブ周辺

朝夕の農地周辺



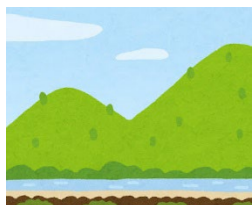
河川敷

果樹周辺

登山

キノコ採り

空き家・倉庫



クマに出会わないためにできること

1 目撃情報を調べましょう

クマの目撃マップは
こちらからアクセス⇒

会津若松市HP



福島県HP



クマがどこに現れたのかを知ることが大切です。
会津若松市防災情報メールや、市・県のホームページの目撃マップを活用しましょう。

2 クマ鈴やラジオなど音を出すものを身につけて行動しましょう

クマの生息している場所では、クマ鈴、ラジオなど音を出すものを身につけ、クマに自分の存在を知らせましょう。



クマ鈴はホームセンター等で市販しています

3 朝夕の散歩、ランニングや登山を行う際は、複数人での行動、クマ鈴等の携帯など遭遇を避ける準備をしましょう

朝夕はクマが最も活発に行動する時間帯です。遭遇を回避できるよう十分注意しましょう。

4 屋外に生ゴミ・野菜・ペットフードなど食物を置かないようにしましょう

クマは餌に対する執着が非常に強いです。一度人間の食べ物や生ゴミの味を覚えてしまうと、頻繁に人里へ出沒してしまうため、クマの食べ物になるものを置かないようにしましょう。

大学敷地でクマを目撃した場合は、安全確保を優先した上で下記へ連絡してください。

■会津大学警備員室 0242-37-2700 または ■会津大学事務局総務予算課 0242-37-2535

人身事故を減らすためにできること10箇条

普段の生活からクマとの遭遇に気を付けることで、人身事故を減らすことが出来ます。教職員・学生の皆さんも、身近な環境にもクマが潜んでいる可能性があることを意識して行動しましょう。

【このチラシは福島県の注意喚起情報（2026.7.1）を参考に作成しました】

① 日の出前、日没後の徒歩での外出に注意！

日中でも鈴など音の出るものを携行しましょう。山間地では特に注意が必要です。

② 通勤・通学路や散歩コースの安全を確認！

行動時はクマが潜みやすい雑木やヤブに囲まれている場所がないか確認しましょう。

③ 河川敷は熊の出没ルート！

ヤブなどで見通せない河川敷には昼夜を問わず近づかないでください。
河川に隣接する農地、草むらなどにも十分注意してください。

④ 犬の散歩時にも人身事故発生！

散歩ルートや時間に注意してください。また外飼いの場合は、食べ残しのエサ放置は厳禁です。

⑤ 住宅街や自宅敷地でも注意！

敷地内や周辺にクマが潜んでいることもあります。クマの痕跡がないか確認し、家の外の物音には注意して対応しましょう。

⑥ 空き家や倉庫への侵入に注意！

クマは餌に対する執着が非常に強いいため、倉庫の穀類、ペンキやグリース類などに誘引されます。
侵入されないように戸締り等を徹底しましょう。

⑦ 登山やサイクリング、キャンプなどの野外活動も注意！

登山やサイクリング、山間部での観光、散策には注意してください。事前に周辺の出没状況を確認しましょう。

⑧ 夏～秋にかけてのキノコ狩りはリスク高！

キノコはクマの好物でもあります。
たとえ鈴などを携行していても、事故リスクが非常に高いです。注意してください。

⑨ 畑や果樹園周辺での人身事故にも注意！

果樹園等の近くを歩く時は大きな音を流すなど警戒しましょう。
特に夜間は近づかないようにしましょう。

⑩ 山地や河川での人身事故にも注意！

県内では、林道補修などの山地作業時や、河川敷の草木刈り払い時にも人身事故が発生しています。
山地・河川に長時間立ち入る場合は、クマスプレーの携行を徹底しましょう。